

科目名	専門分野				ディプロマ・ポリシー(DP)	DP1	DP2	DP3
	母性看護学				担当教員	専任(基幹)教員		
	リプロダクティブヘルスと看護							
履修学年	2年	履修学期	前期	単位数	2	時間数	36	
授業目標	1. 女性の心身の特徴を学び、性と生殖に関する女性・男性の役割がわかる。 2. 生命誕生・生命倫理の知識や、母子保健の現状と課題を理解する。 3. リプロダクティブヘルス/ライツ、ヘルスプロモーションの視点を活用し、性と生殖に関する健康支援を理解する。 4. 地域社会における女性、母子、家族への支援から、命のバトンの継承を支える看護師の役割を理解する。							
回	学習内容					方法	担当教員	
1~17	1) 母性看護の概念と対象理解 (1)母性看護とは ①概念/対象/目的/視点 ・リプロダクティブ・ヘルス/ライツ ・女性へのヘルスプロモーション					講義	専任(基幹)教員	
	2) 母性における生命倫理 (1)母性看護職者の法的責任と倫理 ①法的役割 ②法的倫理的責任 ③倫理的配慮					講義		
	3) 母性看護の課題と母子保健の仕組み (1)母子保健統計 (2)母性看護と法律・施策					講義		
	4) 母性看護に必要な技術 (1)母性看護における対象把握 (2)母性看護で用いられる技術・概念 意思決定支援、エンパワメント、ウェルネス、愛着理論、 母親役割獲得、母子相互作用					講義		
	5) 女性のライフサイクルに関する健康理解 (1)人間の性と生殖 ①性周期と生殖機能 ②人の発生 ③セクシュアリティ (2)生殖をめぐる健康問題と看護 ①不妊治療と看護					講義		
	6) ライフサイクルにおける女性の健康と看護 (1)思春期女性の理解と看護 ①思春期女性の特徴 ②月経異常と看護 (2)性成熟期女性の理解と看護 ①性成熟期女性の特徴 ②性感染症と看護 (3)更年期女性の理解と看護 ①更年期女性の特徴 ②更年期障害と看護 (4)虐待・性暴力を受けた女性とこどもの理解と看護 ①性暴力を受けた女性への看護 ②妊娠期からの児童虐待予防 (5)周産期の死を体験した家族					講義		
	7) 婦人科外来を訪れる女性へのエモーショナルサポート (1)パフォーマンス課題 「命のバトンの継承を支える看護師の役割を考える」					講義 演習		
18	試験					試験		
評価規準 評価方法	演習・筆記試験 100点評価							
テキスト および 参考文献	専門分野	母性看護学[1]	母性看護学概論	第14版	(医学書院)			
	専門分野	母性看護学[2]	母性看護学各論	第14版	(医学書院)			
	専門分野	成人看護学[9]	女性生殖器		(医学書院)			
履修上の 注意点								